

平成 28 年 4 月 22 日
株式会社NTTドコモ

「自然対話プラットフォーム」を活用した、自動で対話を行うボットの作成が可能な「Repl-AI」を IPI 社と共同で開発

NTTドコモ(以下、ドコモ)と株式会社インターメディアプランニング(以下、IPI 社)は、サービス提供者が、ドコモの「自然対話プラットフォーム^{※1}」を活用し、グラフィカルに対話の流れや文章を編集可能なツール(GUI)を利用して、自動で対話を行うボット^{※2}が簡単に作成できる「Repl-AI(レプルエーアイ)」サービスを共同開発し、2016年4月21日(木)からIPI社よりトライアル提供いたします。

本サービスでは、サービス提供者がGUIで作成したボットがクラウド上に保存され、スマートフォンやパソコンなどで動作するアプリケーションと連携し、プログラミング技術がなくても簡単に対話サービスの提供が可能となります。

また、シナリオ対話機能により、登録した文章とお客さまが実際に話した言葉に、多少の表現の違いがあった場合でも対話を続けることができるほか、ボットとの対話を通じてお客さまの名前や趣味、年齢など任意の情報を記憶し、その情報をもとに対話を継続することも可能となります。さらに、雑談対話機能により、文章を登録していなくても、対話が途切れることなくサービスを即時に開始することもできます。

本サービスを6月末までトライアル提供し、提供期間中に得られたフィードバックを基に改善し、7月より月額数千円～1万円程度で商用提供を予定しております。

ドコモは、今後も様々な分野で誰もが簡単に対話システムを作成・利用可能な世界を実現し、より豊かなコミュニケーション文化の創造を推進してまいります。

「Repl-AI」ホームページ <https://repl-ai.jp>

※1 「自然対話プラットフォーム」は NTT の AI 技術「corevo™」を採用しております。

※2 ボットとは、人間に代わって自動的に行動するプログラムです。

別紙

参考: 編集ツール画面イメージ

Repl-AI

ログアウト

